

# 斉藤茂吉と

## 巖流島の鈴木商店

黄旗亭

「アララギ」派の歌聖、斉藤茂吉が逝って今年で丁度満二十年になる。そんな折大鈴会、日商岩井社友会の幹事山中喜之助氏が「斉藤茂吉全集の中に鈴木商店の名がチラッと出て来る個所がある。」と云って本を持って来て見せて呉れた。山中氏はつとに栗野青畝に師事して専ら俳句をよくして居たが又万葉の事物にも深い造詣を有し茂吉の「万葉集選釈」や秀歌に並々ならぬ愛着をよせて居た。さて以下はその斉藤茂吉全集に収められた紀行文の中の一節である。

——大正十年十月二十六日、私は熱田丸に便乗して横浜を出帆した(中略)船は十一月二日午後八時に門司に着き出帆まで一昼夜以上の余裕があるので船客の多くは外出した。私も人並に門司方面に上陸して見ると其所に電車が引かれて居て案内図を見るに巖流島と云う所がある。私は突嗟の間にそこへ行く気になった(中略)私は電車で大里に行き巡航船で江浦まで行った。巖流島は昔から船島とも又向島とも云って居る。私は大分待つてようやく渡船で島に渡った。渡守の爺がゆく／＼話するを聞くにこの島に日清戦争ごろ避病院が建ったそうである。それも何時か廃せられ其処に住むと魔物に憑かれると云って誰も住む者がなかつたのに三菱が測量に来たり船大工がやって来たりして居るうち二十日立たぬのに神戸の鈴木が買い取ったと云うことである。なるほど登って見ると「神戸鈴木造船所」と云う立札も見えて居る。それは大正四年ごろと思われるが石

垣を岸に築いたのは明治四十一年、二年ごろであろうか巖流島の岸には先程江浦からも見えたように帆船が泊って居る。その中に伊予波方村明神丸などと云うのがあつたりして何かしら旅情をそそりまた家鴨が波打ちぎわに集つてこの島に流れよる野菜の屑を奪い合つて食つて居る光景などもまた棄てがたいものである。慶長十七年の昔、佐々木小次郎巖流と云う剣客が宮本武蔵のために打たれてこの島で死んだ。巖流島と云う名もそれに基づくのであるが「死骸はその時小倉の方に持っていったものぢやろうと思ひます」などと船頭の爺が話をしながら船を漕いだ。この島に住むと魔に憑かれると云うのは巖流への同情に基づく心理なのである。此処に佐々木巖流の碑があるのは近頃の建立で明治四十三年十月三十一日舟島開鑿工事成功之際建之、井口良三郎、北村龍三郎、栃木順作等なお五、六人の名が彫付けてある。思うに巖流の墓はそれまで此処の島には無かつたものではなからうか……(中略)私は武蔵と小次郎の事やいろ／＼胸に往来し暫く鈴木造船所の帆船を造るところを見て居たが武蔵の所做をひどく悪みながら此の島を去つた(中略)翌十一月三日午後十二時に船は上海に向つて解纜した……(後略)——。

追記、この後斉藤茂吉は項を改めて再び巖流島後記を書いているがそれは主として武蔵と小次郎の宿命を取り上げて批判に紙数を費して居る。茂吉の行つた大正十年は鈴木商店の黄金時代で特に関門地方では覇を称えて居た頃として鈴木の名が行き渡つて居たのは当然の事であろう。

# 広 燃 株 式 会 社

化合織糸布販売  
織維機械・建設資材販売

取締役社長 藤原長司

福井市順化2丁目12番1号  
電話(0776)22-2222番  
支店:大阪・東京 営業所:名古屋

土地管理

# 東 神 興 業 株 式 会 社

社長 鈴木治雄

神戸市生田区京町72 クレセントビル内  
TEL(331)3281

希土類製品 と ジルコニウム製品

ミッシュメタル  
セリウム研磨剤  
ガラス添加剤  
鉄鋼添加剤、等



酸化ジルコニウム  
ジルコニウム  
防水剤原料  
炭酸塩、酢酸塩等

その他、セラミック電気材料添加材

# 新日本金属化学株式会社

社長 上田五郎

本社工場 京都市右京区梅津中倉町11の1  
TEL(075)861-1191(代)  
細江工場 静岡県引佐郡細江町広岡150の2  
TEL(05352)2-0217, 0207  
東京出張所 新東京ビル826号室  
TEL(03)216-2558

# 辰

営業品目

【鈴木印】薄荷脳・薄荷油・製造販売  
製精樟腦・其の他一般天産物並びに雜貨取扱

# 鈴木薄荷株式会社

代表取締役 小松彰男

神戸市灘区下河原通1丁目3番1号  
電話神戸(078)881-77(代)

建設機械 仮設機材 土農工具



取締役社長 八巻信郎

本社 明石市大久保町江井ヶ島1013  
電話 07894-6-2121 大代表

自動車用各種ホース・高圧及び超高圧ホース・ライニング・エキスパンションジョイント・塗料・ナイロンコーティング



# 日輪ゴム工業株式会社

取締役社長 鈴木治雄

本社 神戸市生田区江戸町98 江戸町ビル3階  
TEL 331-6543  
工場 姫路・厚木  
支店 東京